

禁煙外来受診の方へ

当院における禁煙外来受診の流れをご説明します。

受付にて初めにお渡しする書類はこの用紙を含めて4枚です。

1) 受付後 まず以下の書類をお読み頂き問診にお答えください。

①**禁煙治療の概要説明資料** 禁煙治療における治療内容と費用、薬の簡単な説明が書いてあります。

お読み頂き治療について確認してください。

②**禁煙治療に関する問診票** ニコチン依存症に係るスクリーニングテストです。

③**喫煙状況に関する問診票** 現在の状況をお尋ねします。

以上の説明書1通と問診票2枚を記入し、診察をお待ち下さい。

☆禁煙治療プログラム実施をして頂く方は以下の条件を満たす方と定められています。

○直ちに禁煙をしようと考えていること！

○TDS(スクリーニングテスト)にてニコチン依存症と診断(5点以上)されていること！

○プリンクマン指数が200以上であること！

○禁煙治療を受けることを文書により同意していること！

2) 診察にて

問診と診察を受けて頂きます。

その時に**呼気一酸化炭素濃度測定**を受けて頂きます。

その指数も参考として、最終的に**禁煙宣言書**にサインをして頂き

治療を開始とします。

3) 薬剤選択

現在治療薬としてニコチンパッチ(ニコチン製剤、貼り薬)と内服(非ニコチン製剤)があります。どちらかを医師と相談の上選択して処方致します。

4) 今後の通院予定

★ニコチンパッチ(ニコチン製剤、貼り薬)服用の場合

初回(本日)受診 2週間後再診 4週間後再診 6週間後再診 8週間後再診

★内服(非ニコチン製剤)服用の場合

初回(本日)受診 2週間後再診 4週間後再診 8週間後再診 12週間後再診

計5回の予定です。

5) ご自宅にて手帳の**禁煙日誌**をお付けになり、診察時にご持参ください。

6) 不明な点があれば、お聞き下さい。

おだぎ循環器内科クリニック

院長 小田垣 正言

(改訂H22. 5. 20)

禁煙治療の概要説明資料

2006年4月から禁煙治療が保険適用されることになりました。これは喫煙を単なる習慣や嗜好と考えるのではなく、ニコチン依存症という病気としてとらえ、必要な治療を行うという考えです。治療は一定の条件を満たした喫煙者なら、どなたでも受けることができます。

1. どんな治療をするの？

受診時期	治療内容
治療前の問診・診療	禁煙治療のための条件の確認
初回診療	①診察 ②呼気一酸化炭素濃度の測定 ③禁煙実行、継続に向けてのアドバイス ④禁煙補助薬の処方
再診1	
再診2	
再診3	
再診4	




2. 費用はいくらかかるの？

	ニコチンパッチの場合*4		バレニクリンの場合*4	
	費用	自己負担額 (3割負担として)	費用	自己負担額 (3割負担として)
初診料+再診料*1	7,620円	2,286円	10,080円	3,024円
ニコチン依存症管理料	9,620円	2,886円	9,620円	2,886円
院外処方せん料*2	2,040円	612円	4,080円	1,224円
禁煙補助薬*3	20,730円	6,219円	37,660円	11,298円
計	40,010円	12,003円	61,440円	18,432円

- *1 禁煙のみを目的に、診療所で治療を受けると仮定。再診料には外来管理加算(52点)を含むと仮定。
 (注)他の疾患の治療にあわせて禁煙治療を受ける場合、初診料および再診料については重複して支払う必要はありません。
- *2 禁煙補助薬のみ処方されると仮定。
- *3 禁煙補助薬を標準的な用法・用量で使用すると仮定(ニコチンパッチは8週間、バレニクリンは12週間)。薬剤料のほか、調剤料などが別に必要。
- *4 上記費用は2008年4月に改定された診療報酬点数に基づいて算出。実際に支払う自己負担額は、受診日毎の合計額の端数を10円未満で四捨五入した額になります。

3. 禁煙の薬ってどことなくすり？

禁煙のための補助薬であるニコチンパッチ、ニコチンガムまたはバレニクリンが使えます。これらの薬は禁煙後の離脱症状をおさえ、禁煙を助けてくれます。バレニクリンは喫煙による満足感もおさえます。ニコチンパッチ、ニコチンガムを使うと禁煙の成功率が約2倍、バレニクリンを使うと約3倍高まります。

ニコチンパッチ	ニコチンガム	バレニクリン
		
<ul style="list-style-type: none"> 健康保険が使えます。 ニコチンを皮膚から吸収させる貼り薬です。 毎日1枚皮膚に貼り、離脱症状を抑制します。 禁煙開始日から使用し、8週間の使用期間を目安に貼り薬のサイズが大きいものから小さいものに切り替えて使用します。 	<ul style="list-style-type: none"> 薬局薬店で購入します。 口の中の粘膜からニコチンを吸収させるガム製剤です。 タバコを吸いたくなった時に、1回1個をゆっくり間をおきながらかみ、離脱症状を抑制します。 禁煙開始日から使用し、12週間の使用期間を目安に使用個数を減らしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険が使えます。 ニコチンを含まない飲み薬です。 禁煙時の離脱症状だけでなく、喫煙による満足感も抑制します。 禁煙を開始する1週間前から飲み始め、12週間服用します。

禁煙治療に関する問診票

年 月 日

氏名 _____

①現在、タバコを吸っていますか？

- 吸う やめた（ 年前／ ヶ月前） 吸わない

②1日に平均して何本タバコを吸いますか？ 1日（ ）本

③習慣的にタバコを吸うようになってから、何年間タバコを吸っていますか？

（ ）年間

④あなたは、禁煙することにどのくらいの関心がありますか？

- 関心がない
 関心はあるが、今後6ヶ月以内に禁煙しようとは考えていない
 今後6ヶ月以内に禁煙しようと考えているが、直ちに禁煙する考えはない
 直ちに禁煙しようと考えている

⑤下記の質問を読んで、「はい」か「いいえ」に☑を入れてください。

設問内容		はい	いいえ
問1	自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまうことがありましたか？		
問2	禁煙や、本数を減らそうと試みて、出来なかったことがありましたか？		
問3	禁煙したり、本数を減らそうとした時に、タバコが欲しくてたまらなくなることがありましたか？		
問4	禁煙したり、本数を減らした時に、次のどれかがありましたか？ （イライラ・神経質・落ち着かない・集中しにくい・ゆううつ・頭痛・眠気・胃のむかつき・脈が遅い・手のふるえ・食欲または体重の増加）		
問5	問4で伺った症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか？		
問6	重い病気にかかった時に、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか？		
問7	タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか？		
問8	タバコのために自分に精神的問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか？		
問9	自分はタバコに依存していると感じることがありましたか？		
問10	タバコが吸えないような仕事や付き合いを避けることが何度かありましたか？		
合計			

⑥禁煙治療を受けることに、同意されますか？

- はい いいえ

⑦治療プログラム予定日に来院されない場合、当院からの電話連絡を希望されますか？

（予約日より1週間前後過ぎてからの連絡になります）

- 希望する （ 自宅 ・ 携帯 ・ どちらでも ）
 希望しない